

当日用



お腹の赤ちゃんも社会の一員です

経口中絶薬は危険な薬です。  
胎児のいのちを奪い、  
女性の身心をむしばむ薬です。

授かるいのち  
未来につなごう

## 経口中絶薬の承認に反対します

### 1、経口中絶薬は、危険な薬です。

母体に対する深刻な影響があります。服用後2週間近くの間、強い腹痛と嘔気を伴うケースが多く、膣からの出血が長期間続くこともあります。時に止血手術を要する大量出血や感染症も引き起こします。また胎児や胎盤の排出が不完全で、手術が必要になるケースが数%発生しています。このため、中絶手術よりも、長期間嚴重な医療監視下に置かれる必要があり、個人の自己管理下での使用ではさらに危険性が増します。また、投与前には子宮外妊娠、子宮内避妊具使用、副腎障害、ステロイド薬使用、抗凝血剤使用の有無等を、超音波検査も含めて嚴重にチェックする必要があり、怠ると死を招く危険すらあります。

### 2、胎児の生きる権利を奪う薬です。

いのちは“授かりもの”であり、お腹の赤ちゃんも大切な市民です。かけがえのない個性と役割を持つワン&オンリーの存在です。その小さな命の生きる権利を奪ってはなりません。

### 3、今必要なのは、すぐに中絶にアクセスすることではなく、妊婦への相談と支援です。

経口中絶薬は、女性の身心を蝕む薬です。「妊娠SOS相談窓口」の充実と周知、また出産困難な事情の解消と経済的支援を含む援助の提供など、妊娠に悩む女性への相談と支援が優先されるべきです。

### 4、いのちの始まりを大切にする社会づくりが求められます。

増加する乳幼児虐待の背景には、いのちの始まりを大切にしていなかった風潮があると指摘されています。その風土で育つ子供たちには、十代中絶の低年齢化等様々な社会問題が起きています。お腹の赤ちゃんと妊婦さんを温かく迎える社会づくりが求められます。

## ●ご賛同者

※高校生以上が対象です。相手方のご賛同があれば代筆でも結構です。

	お名前	ご住所
①		〒 (      -      )
②		〒 (      -      )

ご協力ありがとうございました。

経口中絶薬に反対するプロジェクト  
生命尊重センター・佐賀いのちを大切にする会